

安全な水道水をお届けします

市では、水道水を安心して利用していただくため「水質検査計画」に基づき、毎月市内6カ所の給水栓（蛇口）で水質検査を実施しています。

水質検査の結果は、市内のすべての調査地点で水質基準に適合しており、安全が確認されています。これからも安全で良質な水道水をお届けします。

【水道施設課】



安全で良質な水道水への取り組み

高野口浄水場配水系では、水道水の安全性をより向上する目的で紫外線処理を導入しています。

また、橋本市浄水場配水系では、良質で安全な水道水を送るため、必要に応じて粉末活性炭の注入を行っています。

水道水の塩素による消毒

水道法により、塩素による消毒が義務づけられています。また、給水栓（蛇口）で残留塩素を一定濃度以上保つことも、義務づけられています。

このため浄水場では、塩素剤の注入量を24時間体制で監視、および注入量の操作をしています。

塩素（カルキ）臭は、消毒の効果が残っていることを示し、汚染されていない安全な水の証です。

水質検査および検査結果

水質検査は、水道法で給水区域の末端で水道水を採水し、定期的に検査を行うことになっています。

市では、毎月実施する水質検査のうち年4回分について、安全性を重視するという観点から省略できる項目も含め水質基準51項目の全てを検査しています。検査結果は、全ての検査項目で基準値よりも低く、良質な水といえます。

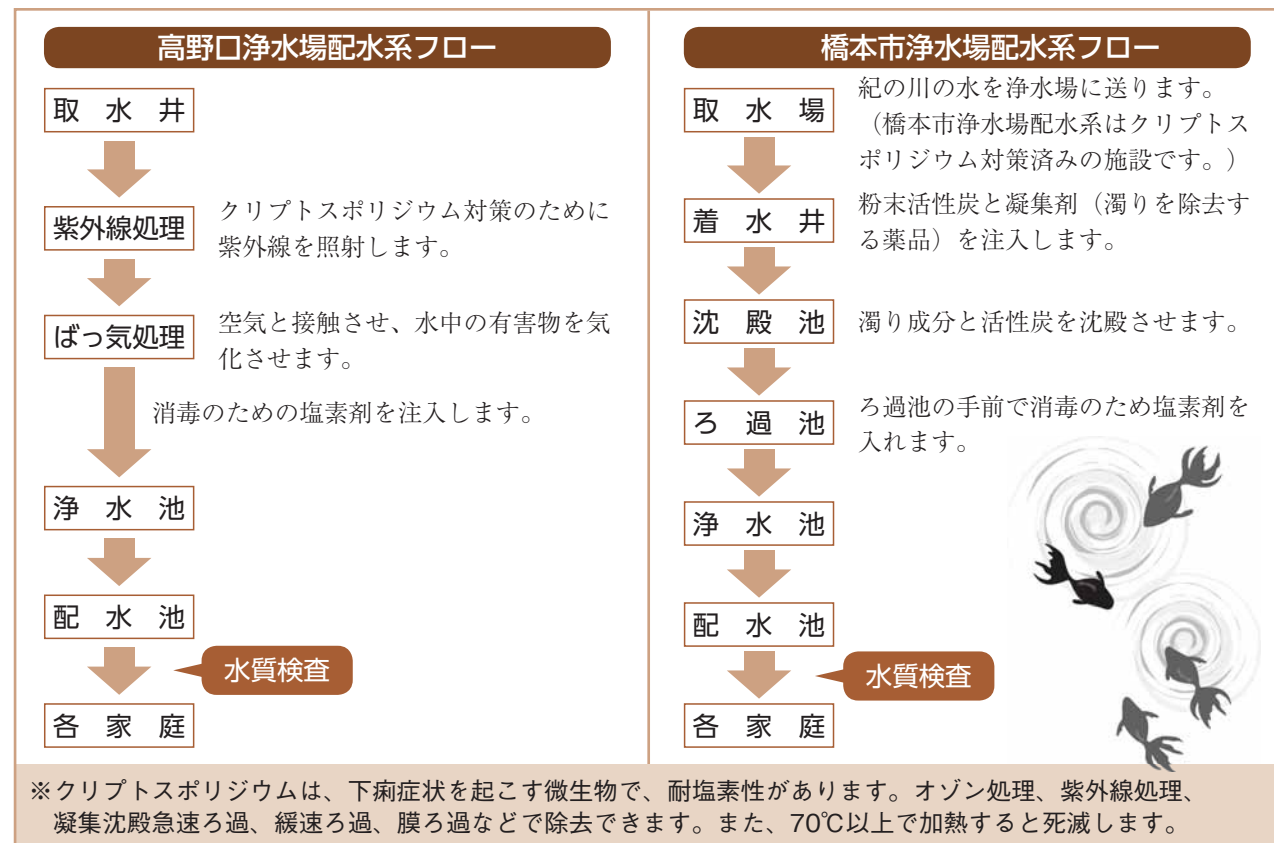
●最新の水質検査結果などについて

「最新の水質検査結果」および「平成30年度橋本市上水水質検査計画」は、市ホームページで確認していただけます。

●問い合わせ

水道施設課（浄水場） ☎33-0260

安全な水道水ができるまで



はしっ子えがおプロジェクト始動

経済的な問題はもちろん体験やコミュニケーションの不足、孤立傾向にあるなどの「子どもの貧困」は重要な課題となっています。今回立ち上げる「はしっ子えがおプロジェクト」は、この課題の解決に向け、市民の皆さんに子どもへの関心と支援の輪を広げていただくことが目的です。まず始めに「キックオフ」事業を実施しますので、ぜひご参加ください。

【教育福祉連携推進室】



キックオフ事業

プロジェクトのキックオフ（立ち上げ）にあたり、子どもを見守る地域の底力アップを目指し、講演会などを実施します。

日時 7月26日(木) 午後6時～

場所 教育文化会館

内容

●記念講演

- テーマ 「地域で子どもを支えるために！」
- 講師 山野則子氏（大阪府立大学教授）

●はしっ子笑顔宣言！

問い合わせ 教育福祉連携推進室 ☎33-3010

こども食堂で使用する食材などについて

ボランティアで運営されている「こども食堂」では、使用する食材などを皆さんから寄附していただくことにより、運営が支援されています。

今回のキックオフ事業でも、寄附を受け付けますので、皆さんのご協力をお願いします。

日時 7月26日(木) 午後5時～6時

場所 保健福祉センター

受付可能な食材などについて

賞味期限まで1カ月以上あり、保存が可能なもの
例：米、醤油、砂糖、乾麺、缶詰、ジュースなど

問い合わせ 教育福祉連携推進室 ☎33-3010

ねんりんピック紀の国わかやま2019

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている全国健康福祉祭が、来年、和歌山県で開催されます。皆さんの声援が選手全員の力になります。一緒に大会を盛り上げていきましょう！！

【いきいき長寿課】



大会マスコットキャラクター
きいちゃん

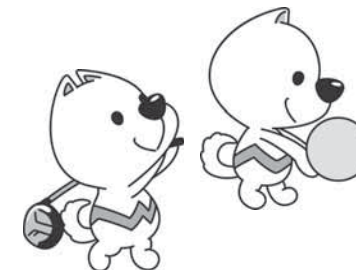
全国健康福祉祭とは

全国健康福祉祭は、60歳以上の皆さんを中心に、あらゆる世代の人たちが楽しみ、さまざまなイベントを通して交流を深めることができるスポーツと文化、健康と福祉の総合的な祭典です。

来年は和歌山県で開催！

「ねんりんピック」は、厚生省創立50周年を記念して、昭和63年に兵庫県で第1回大会が開催されて以来、毎年開催されており、来年11月に、第32回大会が和歌山県で初めて開催されることになりました。

「あふれる情熱 はじける笑顔」をテーマに、県内で27種目が実施される予定で、橋本市では「ゴルフ」と「ソフトバレーボール」が開催されます。



橋本市での取り組み

市では、5月24日に保健福祉センターでねんりんピック紀の国わかやま2019橋本市実行委員会の設立総会を開催しました。本委員会を中心に大会の成功に向けて準備を進めていきます。

